

2024年度 卒業制作 一大学生へ向けた旅行雑誌の制作 mine. (マイン)ー

金城学院大学 国際情報学部 国際情報学科
メディアスタディーズコース
m2152040 杉本萌衣奈

1,概要

大学生へ向けた旅行雑誌の制作を行った。
”旅行へ行きたい”と思えるような動機づけができるよう雑誌を制作する。

2,背景

旅行の計画段階で情報収集をする際に旅行雑誌”ことりっふ”を見ていたことがきっかけで、行き先を決める時の情報が全て載っており、計画のしやすさに感動したため旅行雑誌を制作しようと思った。
さらに近年では、Instagramなどデジタル媒体が普及されている中で、手に取って見れる楽しさを旅行雑誌から感じる事ができたため、雑誌として手にとって見て欲しいと思った。

3,目的

制作の目的は以下の点である。

1)旅行雑誌の常識を覆す。

東京都の旅行雑誌、愛知県の旅行雑誌など一般的には都道府県ごとの雑誌が多い。
このことから、私の作る雑誌は一冊でいくつもの旅先を見ることができる雑誌を提供する。

2)雑誌として手にとって欲しい。

デジタル媒体で見るのではなく雑誌を手にとって見る楽しさを感じることで、旅行へのワクワク感を与えたい。そして、雑誌だけではワクワク感やリアルさを伝えるのに限度があるところもあると感じたため、旅行時に撮影した写真から動画を作成してQRコード化し、QRコードを雑誌内に載せる。紙媒体とデジタルを融合させることで、現代感のある雑誌を制作したい。

3)”手にとってくれた方や見た人に影響を与える雑誌を制作したい”

上記の理由から、私が大学生活の中で訪れた旅行先は、大学生にとっても行きやすい場所だと思うから私も旅行へ行ってみよう！と思わせる動機をつけることで行動を起こさせたい。

4)旅行計画の手助けをしたい。

計画を立てるのが面倒な人でも私が作る旅行雑誌を見れば充実した旅行ができるような雑誌を作りたい。

5)その土地の良さを知ってもらいたい。

マイナーな場所でも良い場所が沢山ある。有名地でないところでも実際に行ってみたら景色が良かったり、地元の方々に良いところを教えてもらえたり、土地の良さも知ることができる。その土地に住んでいる人とも交流が持てることがあるため、行ったことのある旅行先を紹介することで身近に感じてもらいたい。

4,手法

1)旅行雑誌のことりっぷを題材にしているため、ことりっぷ(図1,2)を熟読してテイストなどを固める。



(図1,2 参考にした画像)

2) 雑誌内にQRコードを載せて旅行先のムービーを見ることができるようにする。

＊動画制作をする。

・iPhoneで動画を制作。

使用したアプリケーションは、Capcutを使用した。

紙媒体である雑誌にワクワク感やリアルさを伝えるために、デジタル媒体である動画を制作する。

3)見やすさを重視する。

カラーチャートを使用して色を統一し、写真もコントラストを整えて見やすくする。

4)文字よりも写真を多くする。

視覚で評価することが多いため、写真を多く使って目に見える情報にインパクトを与える。論文を読み、それに沿って制作を進めていった。

＊視覚でモノを評価するデータをとる

5,制作過程

1)スケジュールを決定

スケジュールを決定することで作業の効率化を図る。(図3)
制作に時間を掛けたかったため、5月から本格的に取り掛かった。

スケジュール

- ★制作に時間をたくさんあてる
- ★早めに終わらせてこだわる時間を増やす
- ★11月末

5-6月

- ・ことリップ分析
- ・旅先決め__情報集め(住所・電話番号・営業時間・定休日・HPのURL・アクセスの仕方・スケジュールを組めるかどうか調べる=実際に行った時のことも交えて考える・)
- ・視覚でものを評価するデータの論文を読む
- ・データをまとめる
 - ・卒論に載せれるようにまとめを作る
- ・カラーチャート
- ・エクセルでページなどを決める
- ・製本会社を調べて依頼する <https://printrider.jp/products/print/booklet/superprice/>

7-8月

- ・写真選別
- ・動画制作(北海道と和歌山県の動画は作った)
- ・QRコードの制作

8月

- ・レイアウトを決める(indesignで制作)
- ・雑誌のフォントや文字サイズの決定
- ・雑誌制作に取り掛かる

☀夏休み中やること☀

- ・動画完成
- ・QRコード制作
 - ・インデザインのレイアウトを完璧にできるようにする(大まかな場所や、写真の配置方法などできるようにレイアウト)
 - ・レイアウトが完璧になったら制作に取り掛かる

(図3 スケジュール表)

5)視覚でものを評価する論文からデータをとる

データを取るために、論文を読み視覚情報の知識を取り入れた上で制作をする。
今回読んだ論文は、「視覚は人間の情報入力80%」説の来し方と行方
[「視覚は人間の情報入力80%」説の来し方と行方筑波技術大学機関リポジトリ](https://tsukuba-tech.repo.nii.ac.jp/Tec25_1_18)
https://tsukuba-tech.repo.nii.ac.jp/Tec25_1_18

人間の情報入力80%は視覚から。視覚から読み取れることが多く、5つの感覚のうち最も優れた感覚は「視覚」である。私たちの生活の中では9割近くが視覚に依存するとされている。このように視覚情報が8割とされている論文は多く、私も雑誌を制作する際に必要な情報を取り入れることができると感じたため論文を読んだ。

この論文を読み思ったことは、視覚で評価することは80%という論文は多いが、実際に数値化されて断言していることは少ないことが分かった。断言できない理由は、人の感覚は全て一緒ではないことから断言しにくいことがある。今の時代は情報が飛び交う世界であるため余計に視覚に敏感になる事が多い。そして、SNSなどが普及している中80%というのは少し少ない気がすると思った。なぜなら、私自身が視覚で評価したり、視覚に敏感になっているからである。旅行雑誌を卒業制作で制作すると決め、色々な旅行雑誌を読む際に、レイアウトや色使い、写真の配置などに着目することが増えた。そして、着目して見なくても、人の視覚の感じ方で変化することがあると思った。情報を読み取ること。比較すること。正確性など。目で見て決める事が多いことから80%以上であるのではないかと考えた。見やすさ、レイアウトにこだわりを持ち制作するためには、「視覚」が一番重要であるため、この論文から知識を得て活かすことができるようにする。

この論文から、写真の配置や色使い、レイアウトの見やすさが重要であるということがわかったため、この視覚情報を雑誌内に取り入れることで、雑誌をより良いものにできると考えた。

6)ことりっぶの分析

家にあった”ことりっぶ”(図7.8)という旅行雑誌を見た際に、一般的によく知られている旅行雑誌の”るるぶ”(図9.10)よりも情報が入ってきやすいと感じた。

(図7.8分析する際に読んだことりっぶの写真)



(図9.10ことりっぶと比較したるるぶの写真)

このようにことりっぶのほうが情報が綺麗にまとめられており、読みやすさを実感したため、卒業制作のテイストはことりっぶに近くなるようにする。
そのほかにも、ことりっぶを読み分析した。以下の点が分析した結果である。

- ・都市ごとのカラーが決められている

- ・背景の色も柄もばらばらになっているため、見ていて飽きない
(ノートっぽく・ストライプ・ドット)
 - ・地図も手書きっぽくなっている(イラストで書かれている)
 - ・左の縁にジャンルごとのロゴがついているため、見て何を紹介しているのかわかる
 - ・写真の切り抜きが大半
 - ・1日のスケジュールも紹介されているページがあるため参考にする
 - ・線で括るのではなく、空白でスペースを開けて文字や画像を貼る
 - ・カラーはパステル系が多い
 - ・店舗詳細は青で全て書かれているため色を統一する
- 色合いやテーマごとのレイアウトなどこだわりが見えたため、分析した結果から制作の参考にしていく。

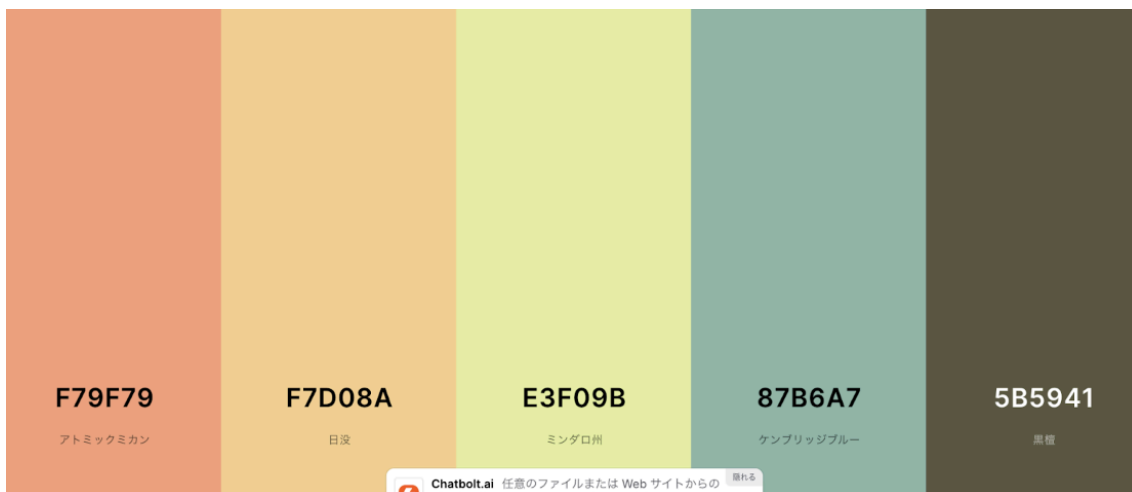
7)情報収集

インターネットやSNSを活用し、情報収集をした。

8)カラーチャートを決定

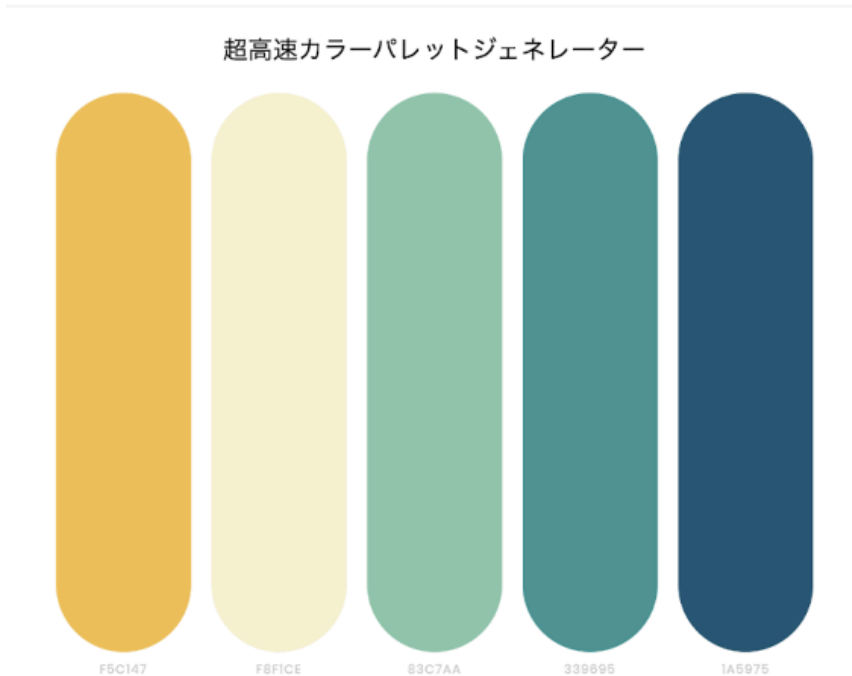
カラーチャートは北海道・和歌山県・福岡県のイメージする色に近い色、見やすい色を剪定した。2つのカラーチャートを作成するサイトを使用し、2つのカラーチャートから雑誌を制作することを決定。1つ目は、colorsというサイトを使用しカラーチャートを作成した。

(図11) <https://colors.co/d5b0ac-cea0ae-684551-402e2a-9cd08f>



(図11 colorsから作成したカラーチャート)

2つ目は、Colour Palette Generatorというサイトを使用しカラーチャートを作成した。(図12)<https://www.colourpalettegenerator.com/>



(図12 Colour Palette Generatorから作成したカラーチャート)

この二つのカラーチャートから決まったテーマの色を割り振る。

北海道—83C7AA

和歌山県—F79F79

福岡県—F5C147

ご飯—F8F1CE

景色—1A5975

このテーマカラーを中心とし、制作を進めた。

9)ページ決め

Googleスプレッドシートを使用し、何を紹介するかページを割り振った。(図13)

卒制ページ決め ☆ 共有													
ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 データ ツール 拡張機能 ヘルプ													
100% 123 デフォルト 10 B I A													
A7	A B C D E F G H I J K L												
1	4の倍数で終わるように				表紙	写真と文字メイン							
2	20〜24ページ目安				紹介	なぜ旅行雑誌を作りたかったか書く景色とご飯を紹介したい理由							
3	表紙から3ページ目と裏表紙から3ページ目は紹介になる				目次	目次を制作							
4	ことりっぷをみながらページを決める				北海道	景色							
5						景色							
6						景色							
7						ご飯							
8						ご飯							
9						1日のスケジュール・動画QR							
10					和歌山	景色							
11						景色							
12						景色							
13						景色							
14						ご飯							
15						1日のスケジュール・動画QR							
16					福岡	景色							
17						景色							
18						ご飯							
19						ご飯							
20						ご飯							
21						1日のスケジュール・動画QR							
22					言葉を書く	旅行の良さ・ありがたの気持ち							
23					裏表紙裏	お気に入りの写真を掲載							
24					裏表紙	この雑誌のテーマを裏にばっと書く							
25													

(図13 スプレッドシートの写真)

全24ページの旅行雑誌を制作することに決定した。

10)製本会社の決定

製本会社は、一部から印刷可能なプリントライダーという会社を利用した。
一般的な雑誌のサイズであるA4サイズでの印刷。表紙と裏表紙にはコート紙を使用し少し厚みがあり、光沢感のある紙を使用した。

<https://printrider.jp/products/print/booklet/superprice/>

11)写真選別

撮影したカメラは全てiPhoneを使用しているため、iPhoneで写真を選別する。

(図14.15.16写真選別をし作成されたフォルダ)



12)動画制作

iPhoneで動画を制作する。
使用したアプリケーションは、Capcutを使用した。写真と動画、BGMを使用し制作した。

雑誌で見れる写真だけでは、その場所の雰囲気などが伝わりにくいと感じたため、動画を見せることによってより身近に感じてもらい、行動意欲を湧かせやすいと思い動画を制作した。(図17)

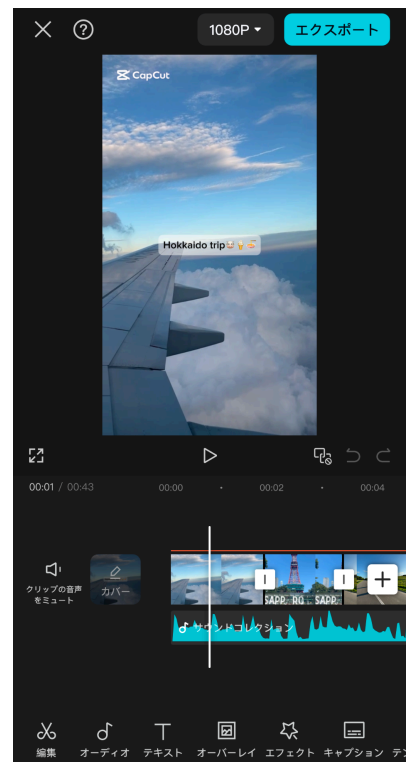
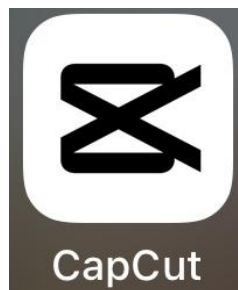
作った動画は雑誌内にQRコードで載せ、見返して何度でも見ることができるようにする。

—使用したBGM—

北海道—オシャレなcity pop

和歌山県—初夏のリゾート、ジャジーなネオソウル

福岡県—春の優しさ溢れるポップス【新生活】



(図17 動画作成途中の写真)

13)QRコードの制作

作成した動画をQRコードにし、雑誌内に載せる。
QRコード作成のサイトを用いて動画をQRコードにする。

<https://qr.quel.jp/column-qr-video.php>

今回は、youtubeを用いたQRコードの作成方法を採用した。



Youtube にアップロードする

Youtube のアカウントを既にお持ちの方は多いのではないのでしょうか。
<https://www.youtube.com/>

Youtubeでしたら、自分の動画をアップロードするのは簡単にできます。

アップロードした後に、公開の設定を「**限定公開**」にしましょう。
そうすれば検索などで探されることもありませんし、
あなたのYoutubeページにも現れず、外部から偶然には見つけれない動画になります。

動画をアップロードした後は、URLが割り当てられているはずですので、
それをQRコードにしましょう。
限定公開ですので、URLを知っている人(QRコードを読み取った人)であれば動画を再生できます。

ただし、動画は Youtube の画面フォーマット内で再生されることになります。
したがって、動画を見る人からは、あなたがアップロードした際の Youtubeアカウント名が見えますので、公開用のYoutubeアカウントを利用しましょう。

この手順で作成し、3つのQRコードを作成した。(図18.19.20)

作成したQRコード



(図18.19.20 左-北海道、中央-和歌山県、右-福岡県の動画QRコード)

14)レイアウトを決定

AdobeのInDesignを使用し、レイアウトを作成した。空白を均等にするために、グリッドを引いて均等にさせ、制作を進めていった。

(図21 グリッドを引いたレイアウト)



15)雑誌のフォントや文字サイズの決定

フォント、文字の大きさなどは見る時に重要であるため、沢山のフォントを比べて決定した。(図22)

hokkaido--trip

北海道の旅

fukuoka--trip

福岡県の旅

wakayama--trip

和歌山県の旅

景色・名所

絶品ご飯

白い恋人パーク

shiroi koibito park

定山溪

jozankei

北竜町ひまわりの里

sunflower field in Hokuryu town

北海道箱根牧場

hokkaido hakone farm

回転寿しトリトン

toriton

(図22 決定した文字フォント、文字サイズ)

hokkaido--trip

北海道の旅

(左図)

ローマ字フォント ヒラギノ角ゴ Std W8

日本語フォント 凸版文久見出し明朝 エクストラボールド

(左図)

シーサイドももち海浜公園

seaside momochi seaside park

日本語フォント 凸版文久見出しゴシック エクストラボールド

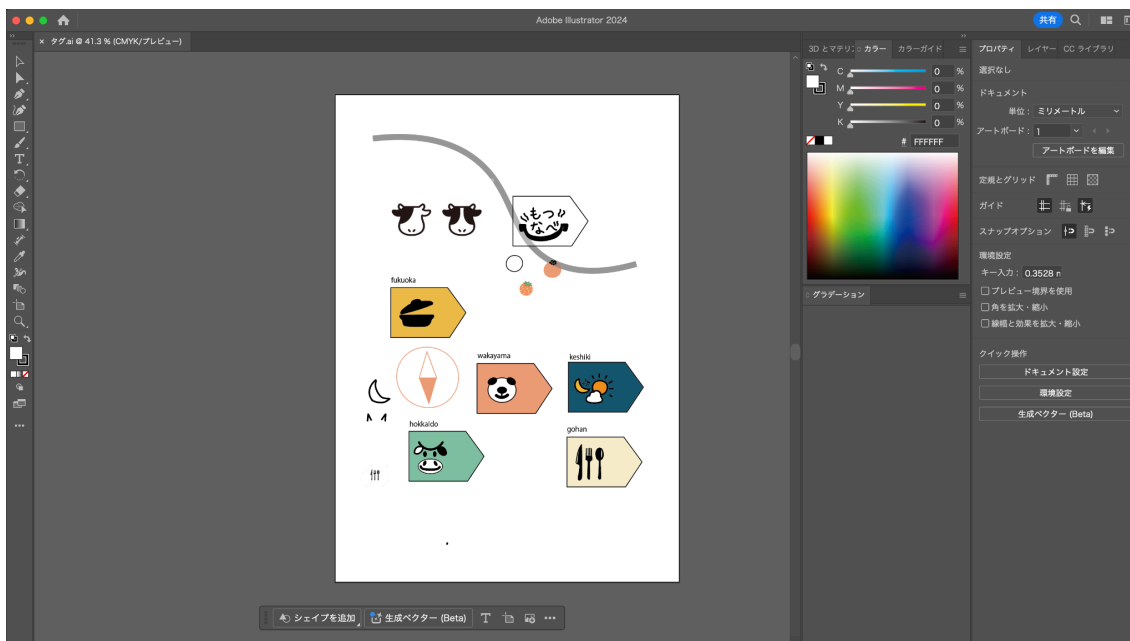
ローマ字フォント 凸版文久見出し明朝 エクストラボールド

16)制作に取り掛かる

制作に使用したソフトは、AdobeのInDesignとIllustrator
レイアウトから取り掛かり、レイアウトグリッドの配置、タグの作成、写真の配置、文章を埋める、テキストフレームの設定、配色、空白の統一などをInDesign、Illustratorで行った。(図23.24)

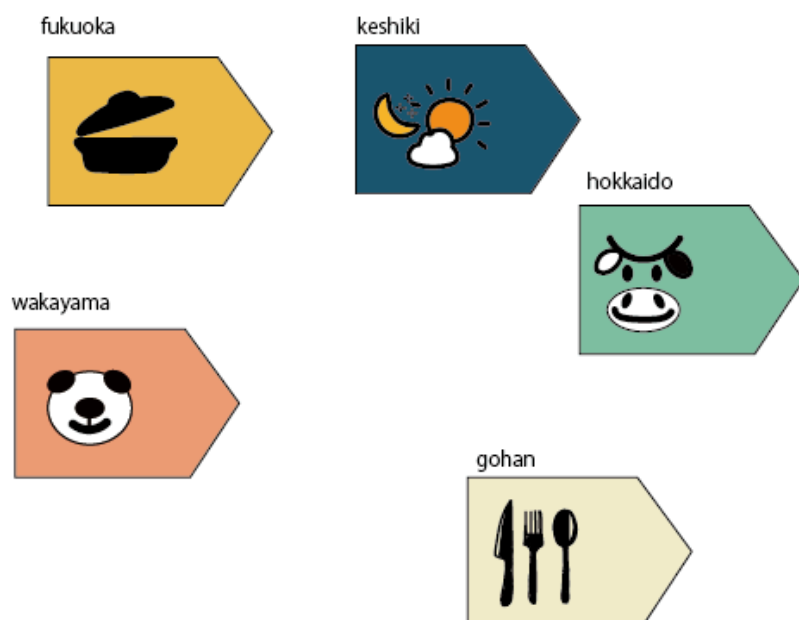


(図23 InDesignで作成した様子)



(図24 Illustratorでタグを作成した様子)

カラーチャートで配色したカラーを使用してタグの作成を行った。(図25)



(↑図25 完成したタグ)

北海道—83C7AA

和歌山県—F79F79

福岡県—F5C147

ご飯—F8F1CE

景色—1A5975

①紹介ページの詳細



(図26 紹介ページのデザイン)

配色通りにタグを作成し、紹介のページでタブの説明をし、わかりやすいように工夫を施した。冒頭には大学生向けの旅行雑誌であるため、この雑誌を制作しようと思った背景や、伝えたい思いを書き、どのような気持ちで読んでほしいかわかりやすく明記した。

②P.4~5北海道景色紹介ページの作成



(図27 北海道景色紹介ページのデザイン)

全てのページに共通してページの左上にタグをつけページをめくったときにどこの何を紹
介しているページか一目でわかるようにした。

写真を多く使用することによって旅先のイメージや雰囲気を最大限に伝えれるようにし、目
を惹く写真を多く採用した。

イラストは、Loose Drawingのフリーイラストを使用しページに統一感を出した。

<https://loosedrawing.com/>

説明文章の文字フォントは、凸版文久明朝のレギュラー。文字サイズは、12ptで全ての
ページに統一し、読みやすさを重視した。

③P.14~15和歌山県の美味しいご飯と1日の過ごし方の紹介ページの作成



(図28 和歌山県の美味しいご飯と1日の過ごし方の紹介ページのデザイン)

P.14ご飯をメインに紹介しているページで、写真はご飯を大々的に大きく見せることによって、想像力を膨らませやすいと考えこの大きさに調整した。

1日の過ごし方の紹介ページでは、時間や交通の動線の良さを考えてスケジュールを組み、1日が充実できるようなスケジュールになるように工夫した。

右下のQRコードからは上記で制作した動画を読み取ることができ、カメラからQRコードを読み取り、youtubeへ移行し動画が流れる仕組みになっている。

③P.22~23感謝の言葉と絶景ベストショット3選の紹介ページの作成



(図29 感謝の言葉と絶景ベストショット3選の紹介ページのデザイン)

P.22は、なぜ雑誌タイトルがmineなのかという説明をしている。この雑誌タイトルの説明は次項で説明する。絶景ベストショット3選のページでは、私が旅行で撮った中で景色がよかった写真を3つ厳選して載せた。

17)雑誌のタイトル決定

雑誌タイトルを決定するために沢山の案を出した。



(図30 表紙デザイン)

その結果、雑誌のタイトルは**mine.** になった。

雑誌にも記載した通り、mine には ” わたしのもの ” という意味合いがある。

私自身が経験してきたこの旅行記を ” わたしのもの ” から ” あなたのもの ” に。

そして、旅行へ行ってみて ” あなたのもの ” だったものを ” わたしのもの ” へ変えていってほしいという思いで mine というタイトルをつけた。

時間がある時に好きなことをして後悔のない大学生ライフを送ってほしい。そんな思いで制作したのでみんなの行動してみようと思える動機づけができるようにした。

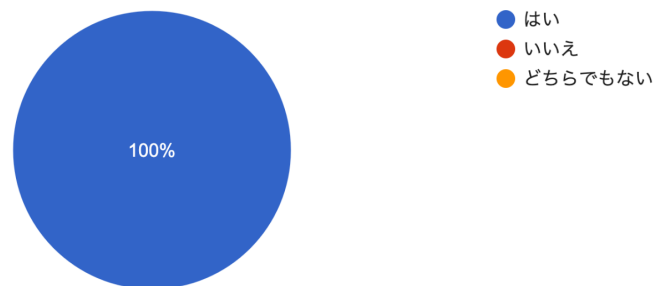
そんな沢山の意味が込められている旅行雑誌を制作した。

6,アンケート結果

12月に展示会を開催した際にアンケートを募集した。完成した作品を読んでいただき、Googleフォームを用いてアンケートを実施した。そのアンケート結果をまとめた。以下に詳細を記載する。

一つの旅先だけでなく複数の旅先を紹介している雑誌は新鮮だと思いましたか。

9件の回答

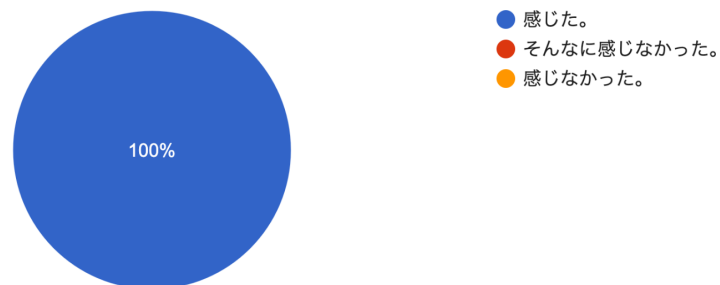


(図31 アンケート結果1)

目的にある旅行雑誌の常識を覆す。という項目を達成することができた。

デジタルで見る雑誌とアナログの手に取って見れる雑誌の違いを感じることができましたか。

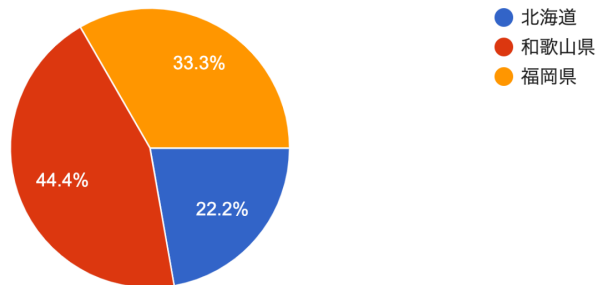
9件の回答



(図32 アンケート結果2)

雑誌と動画を組み合わせることによって、雑誌でもアナログの良さを実感してもらうことができた。

雑誌を読んで3つのうちどこに行ってみたくになりましたか。
9件の回答



(図33 アンケート結果3)

マイナーな場所でも魅力的なところがあることを実感していただけたか。
9件の回答



(図34 アンケート結果4)

図33と図34から、マイナーな場所でも行って見たいと思わせる動機づけができた。

ターゲットは大学生ですが、それに沿った旅行雑誌だと思いましたか。
9件の回答

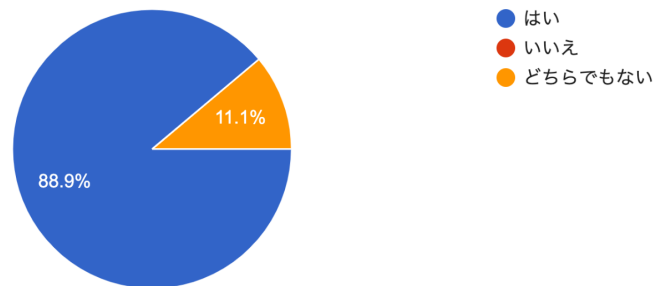


(図35 アンケート結果5)

大学生向け旅行雑誌を制作するにあたり、この項目で100%の結果を得ることができたことは、とても良い結果になったと思った。

雑誌の名前mineという意味が伝わる雑誌になっていましたか。

9 件の回答



(図36 アンケート結果6)

手にとってくれた方や見た人に影響を与える雑誌を制作したいという思いからmineというタイトルをつけたため、過半数以上の方にその思いを受け取ってもらえたことが一番の収穫であると感じた。

7,まとめ

24ページの雑誌を制作すること自体初めてだったため、スケジュールから制作、製本依頼をするところまでやることが多く、実際の書店で売られている旅行雑誌はとても長い時間をかけて作られていることが想像できた。想像以上に制作をするまでに時間がかかったため、今回参考にしたことりっぷなどを制作している昭文社のことを改めて尊敬することができた。

そして、上記のアンケート結果から、旅行雑誌に対するイメージなどの意見を聞くことができたためとても良い経験になった。目的に書いてある項目もアンケート結果で、過半数以上得ることができたため、目的は達成できたのではないかと考えた。しかし、行ってみたいという動機づけはつけることができたが、実際に行動したという意見をもらうことができなかったため、今後旅行雑誌を制作する機会があれば、もっと魅力を伝えられるように情報収集の部分をより一層年蜜に収集し、制作をしたいと考えた。

8,使用ソフト・アプリケーション

Adobe InDesign・Adobe Illustrator・Googleスプレッドシート・Capcut

9,参考文献・使用素材

・ことりっぷ(検索日:5月)

<https://co-trip.jp/>

- ・「視覚は人間の情報入力の80%」説の来し方と行方(検索日:5月)
[「視覚は人間の情報入力の80%」説の来し方と行方筑波技術大学機関リポジトリ
https://tsukuba-tech.repo.nii.ac.jp > Tec25_1_18](https://tsukuba-tech.repo.nii.ac.jp/Tec25_1_18)
- ・カラーチャート coolors(検索日:5月)
<https://coolors.co/d5b0ac-cea0ae-684551-402e2a-9cd08f>
- ・カラーチャート Colour Palette Generator(検索日:5月)
<https://www.colourpalettegenerator.com/>
- ・製本会社プリントライダー(検索日:5月)
<https://printrider.jp/products/print/booklet/superprice/>
- ・QRコード作成(検索日:5月)
<https://qr.quel.jp/column-qr-video.php>
- ・Loose Drawingフリーイラスト(検索日:8月)
<https://loosedrawing.com/>